年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　地理歴史　科目 日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　　1～5組・7～9組

使用教科書：　詳説日本史　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：　地理・歴史・公民に関する知識を修得する

【知　識　及　び　技　能】地理歴史に関わる諸事象について，総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の社会に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】地理歴史の展開に関わる事象の意味や意義，特色などを相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う

【学びに向かう力、人間性等】地理歴史の諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

科目　日本史探究　　の目標：　日本の歴史に関する知識を身につけ、平和で民主的な社会の有為の形成者としての資質を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	日本の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	日本の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，日本の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。またこれらをふまえた上で、平和と民主主義とを大切にし、その有為な形成者たらんとする態度を身につけ実践しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・日本列島における文化の成立と農耕社会の成立、古墳文化の展開とヤマト政権の成立、飛鳥の朝廷のありようについて自ら主体的に学ぶ。	・日本文化のあけぼの、古墳文化とヤマト政権	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・律令国家の形成過程、平城京の時代、律令国家の文化、さらに９世紀の律令国家の変容について自ら主体的に学ぶ。	・律令国家の形成とその変容、奈良時代の政治社会、律令国家の文化、律令国家の変容	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	・１０世紀の摂関政治の展開、国風文化、地方政治の展開と武士とについて自ら主体的に学ぶ。	・貴族政治の展開	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・院政期の政治社会、荘園公領制の成立と展開、武士の台頭と平氏政権、中世社会への展開について自ら主体的に学ぶ。	・院政と武士の躍進	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2学期	・鎌倉幕府の成立と朝廷のありよう、武士社会の特質、モンゴル襲来と得宗専制体制の成立、鎌倉幕府の衰退、鎌倉文化のありようとについて自ら主体的に学ぶ。	・武家政権の成立	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・室町幕府の成立と南北朝内乱、幕府の成熟・衰退と農村・都市における民衆の台頭、室町文化、戦国大名の台頭について自ら主体的に学ぶ。	・武家社会の成長と戦国時代	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	・ヨーロッパ人との接触と南蛮貿易、織豊政権の成立と展開、桃山文化、幕藩体制の成立とその構造とについて自ら主体的に学ぶ。	・近世社会の幕開け、幕藩体制の成立と展開	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・幕政の安定と経済の発展、元禄文化、幕政の改革、幕府の衰退と近代への道、宝暦・天明期の文化および化政文化とについて自ら主体的に学ぶ。	・幕藩体制の成立と展開、幕藩体制の動揺	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
3学期	・一年間の学習をまとめるとともにふりかえり、さらに未来を展望する主体的な態度を自ら形成していく。	・一年間の学習のまとめとふりかえり、平和で民主的な社会をめざして	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	8
							合計 140